

広報はちおうじ Hachioji

5.1
2018(平成30年)
No. 1398



特集 消防団

まちを守るヒーロー

市長コラム



八王子市長
石森孝志
たかゆき

歴史・文化を活かした魅力づくり
桜の開花が例年より早い時期でありましたが、4月7日に今年で53回目となる「滝山城跡桜まつり」が開催されました。昨年、滝山城は日本城郭協会から「続日本100名城」に選定されたところであり、加住地域の観光振興に日頃から尽力いただいている地域の皆さんと、喜びを分かち合うことができましたことを嬉しく思っています。

滝山城は、多摩川と秋川が合流する丘陵地に築かれた平山城で、北条氏照が八王子城へ移るまでの間、居城としていました。城跡内では当時の縄張(設計)や遺構を見ることができることから、城の愛好家からの人気が高く、四季の彩りを楽しめるハイキングコースとしても親しまれています。

折しも今月には、小田原城のある小田原市では「北條五代祭り」が、鉢形城のある寄居町では「寄居北條まつり」が開催されます。昨年、北条氏の縁により姉妹都市の盟約を締結したことでお互いのまちを行き来する人が増えています。今後もこの縛をきっかけに、多くの皆さんに北条氏ゆかりの場所を巡っていただきたいと思います。

これからも、本市の豊かな歴史や文化をしっかりと後世に伝えていくとともに、多様な観光資源と結び付けることで、本市ならではの新たな魅力づくりとその発信に取り組んでまいります。

Q 消防団ってどんな人たちが活動してるの？

A 団員の皆さん、会社員・自営業・学生・主婦など本来の仕事や学業を持ちながら活動をしています。

Q 消防団はどんなことをするの？

A 災害時には消防署員と連携した消火活動のほか、住民の救助・救護活動や避難誘導を実施。災害時以外にも、火災予防活動や訓練、地域での防災指導などを行っています。

Q 消防団にはどんな組織があるの？

A 消防団本部と市内12個の分団で組織され、本部には音楽隊、女性隊、機能別分団などの組織があります。そのほかにも、分団の有志の団員から構成される多機能隊があり、救助・救助訓練などの活動を行っています。



消防団のさまざまな組織

分団

地域別に12個の分団が組織されています。地域防災のリーダーとして、さまざまな活動を行っています。



機能別分団

消防団幹部経験者で構成され、防災に関する知識や経験を活かし、地域の防災訓練などのアドバイスを行っています。

女性隊

応急救護の指導や普及のほか、訓練などを行っています。大規模災害発生時には、男性団員とともに、救護活動や避難誘導などを行うことも。



女性ならではの活動の場も多く、力を発揮できる機会がたくさんあります！

女性隊
すずき りささん

音楽隊

全国初の消防団音楽隊として、1984年に組織されました。防火・防災意識の啓発や団員の士気の高揚などのため、定期演奏会や式典での演奏を行っています。



一人でも多くの方に演奏を聴いてもらい、消防団を身近に感じてほしいですね。

音楽隊
たむら こうへいさん

東日本大震災をはじめ、地震や風水害などの大規模災害が発生した際には、多くの消防団員が出動。災害の防御や被災者の救出・救助活動を行い、全国各地で大きな成果を上げています。団員の皆さんは、地域で暮らしたり、働いている方。地域の実情に精通しているため、混乱した災害の現場では、その情報が消火や救助などの際に役立てられています。地域と消防署の重要なパイプ役となる消防団。市民の皆さんのが安全・安心を守るリーダーとして、消防団が果たす役割はますます大きくなっています。

消防団は、「自分たちのまちは、自分たちで守る」という郷土愛の精神に基づき、地域の安全を支えています。災害発生時には、いち早く現場に駆けつけ、消防署員と連携して消火・救助活動などを展開。昨年度は市内で発生した出火に対して、170回以上消防団が出動しました。平常時には器材の点検や訓練をはじめ、各種警戒や防災指導、応急手当の普及などを実施。日頃から地域の防災力を高めるための活動を行っています。

地域の安全・安心を守るリーダー

Interview 消防団のススメ

自分たちのまちは、自分たちで守る。



八王子市消防団長
わかばやし みちひこ
若林 道彦さん
入団35年目。
4月から消防団長に就任。

「このまちに暮らす人々を守る」という想いで、私たちは日夜活動しています。多くの方に私たちの活動を知つてもらい、身近に感じてもらえた嬉しく思います。また、活動を知ることで、皆さんのが防災について考えるきっかけにしていただけたらと思います。



[特集] 消防団 まちを守るヒーロー

問 防災課(☎620・7208、㈹626・1271)

地域に密着した防災活動を行う消防団。団員がどんな活動をしているか知っていますか？まちを守るヒーローたちの姿に迫ります。

消防団 新入団員募集中

消防団では、団員を随时募集しています。地域の安全・安心のため、皆さんのお力をお貸しください。

対象は市内在住・在勤・在学で18歳以上の方です。年間一定の金額を報酬として支給し、災害時や訓練などの活動に参加した場合には、手当を支給します。入団方法など、詳しくは防災課(☎620・7208、㈹626・1271)までお問い合わせください。



Pick Up!

地域で活動する消防団を応援するための取り組みや、消防少年団の団員募集を行っています。

消防団応援の店

登録店を募集



地域のために活動する消防団員を応援する「消防団応援の店」事業。登録店には消防団員に割引などのサービスを提供していただきます。地域で消防団を応援することで入団を促進し、まちの防災力向上を図ります。

市では、「消防団応援の店」を募集しています。登録店は、店頭表示とともに、市のホームページで市民の皆さんに紹介します。登録方法など、詳しくは防災課までお問い合わせください。

Interview

新入団員に聞く!

第七分団

うちだりょうすけ
内田 良介さん



消防団に入団したのは、同じ会社にいた団員の方から誘われたことがきっかけです。八王子に引っ越ししてきたばかりだったので、地域と関わる良い機会になると思い、入団を決めました。

入団して2年目を迎えたが、まだ覚えることがたくさん。今は6月の操法大会に向けて、消防操法の訓練にも力を入れています。仕事後の活動など、大変さはありますが、まちを守る手助けをできることにやりがいを感じています。

どの地区でも、若手の団員が少ないと聞いています。若い世代の力も必要なので、どんどん参加してほしいですね。一緒に八王子のまちと人を守りましょう。

一緒にがんばりましょう！ /



密着！

消防団 活躍の日々

まちの安全のため、さまざまな活動を行う消防団。カメラがとらえた、団員たちの活躍する姿を紹介します。

消防少年団員を募集

消防少年団員を募集

消防少年団は、防火・防災に関する知識や技術を身に付けてもらうことを目的に活動しており、小学3年生～高校生を対象に、団員を募集しています。



活動は月1・2回程度。防災訓練や消防イベントへの参加のほか、応急救助や消火器の使い方をはじめ、防災に役立つさまざまなことを学ぶことができます。団員の募集時期など、詳しくは八王子消防署(☎625・0119、㈹625・2856)までお問い合わせください。

①消防操法訓練

的確にすばやく消火できるよう、消防ポンプ車や小型ポンプの取り扱いと操作の手順を習得する訓練です。

②③⑥消防操法大会

日頃の消防操法訓練の成果を発表するため、毎年6月に開催。消防操法技術の正確さやチームワークなどを競うもので、女性隊は東京都代表として、全国大会にも出場しました。

④⑤警戒活動

火災が発生しやすい時期や火災予防運動期間中などに、それぞれの分団が管轄地区を巡回。異変がないかを確認するほか、防火の呼びかけを行います。

⑦⑧⑨⑩各種訓練

さまざまな災害に備えて、日頃から訓練を行っています。総合防災訓練や水防訓練などでは、訓練で培った技術を披露。放水体験や消火体験などを通じて、市民の皆さんへの啓発活動も行っています。



さまざまな水害対策を実演

総合水防訓練

集中豪雨などの水害に備えて

問 防災課(☎620・7207、FAX626・1271)

集中豪雨や台風などの水害に備え、
消防署や市消防団、地域の防災組織など協力して総合水防訓練を実施します。

家庭でもできる浸水防止策の実演、消防車両の展示、土砂災害を想定した救出訓練などを行います。

会場 浅川河川敷広場(元本郷町四丁目)
日時 5月19日(土)午前9時30分~11時30分

Watching Hachioji

ウォッチングはちおうじ～まちの話題



春を彩るミツバツツジ

4月上旬、例年よりも10日ほど早く見頃を迎えた今熊山のミツバツツジ。赤紫色に染まった山の風景を楽しもうと、多くの人がカメラを片手に訪れていました。

市民の皆さんと国などの間に立つて、公平・中立な立場から問題の解決にあたる「行政相談委員」。苦情や要望などについて、総務大臣から委嘱を受けた下表の委員にご相談ください。

また、毎月10日(土・日曜日、祝・休日を除く)に市役所1階市民ロビーに開設する相談コーナーもあわせてご利用を。

氏名	住所	電話番号
前田 滉寿美	寺田町	☎665・1804
袖原 道平	中野山王二丁目	☎622・9013
前田 悅代	下恩方町	☎651・3717
遠藤 厚子	台町四丁目	☎622・8346
井上 六郎	柄田町	☎664・0591
石田 和良	台町四丁目	☎622・0134
小泉 渉	鎌水二丁目	☎676・8845
三橋 正行	めじろ台三丁目	☎661・6308

気軽にご相談を

行政相談委員

問 市民生活課(☎620・7411、FAX620・7322)

市民の皆さんと国などの間に立つて、公平・中立な立場から問題の解決にあたる「行政相談委員」。苦情や要望などについて、総務大臣から委嘱を受けた下表の委員にご相談ください。

また、毎月10日(土・日曜日、祝・休日を除く)に市役所1階市民ロビーに開設する相談コーナーもあわせてご利用を。

無作為に抽出し、調査票を郵送します。調査票がご自宅に届いた方はご協力をお願いします。調査結果は市政運営の基礎データとして活用するほか、10月頃から市のホームページなどで公開します。

アンケート調査にご協力を

市政世論調査

問 広聴課(☎620・7411、FAX620・7322)

市は、中心市街地の都市機能の増進と経済活力の向上を一体的に推進するため「中心市街地活性化基本計画」を策定し、内閣総理大臣の認定を受けました。

計画期間は2023年3月31日まで

の5年間です。期間中は、国の支援などを活用して、官民によるさまざまな事業を実施します。

計画は市役所5階市街地活性課、1階市政資料室、市のホームページなどでご覧になります。

活力と魅力あるまちをめざして
中心市街地活性化基本計画を策定

問 市街地活性課(☎620・7305、FAX627・5931)



愛らしいネコの世界へ

5月13日まで夢美術館で開催中の「浮世絵ねこの世界展」。浮世絵師による、愛らしいネコの絵が館内を飾ります。会場にはネコが好きで足を運んだという方の姿も。訪れた方は思い思いに作品を楽しんでいました。

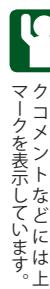
市民の皆さんと市長が直接語り合う対話集会「市長と語る」を下表のとおり開催します。「私が考える、住みやすい・住み続けたいまちづくり」について、皆さんの地域での活動内容や課題を直接、市長にお話ください。

発言を希望する方は、①②5月14日、③④6月4日までに広聴課へご連絡を。※手話通訳・要約筆記を行います。また、1歳~就学前のお子さんをお預かりします。託児は事前にご予約を。

市長に皆さんのご意見を

問 広聴課(☎620・7411、FAX620・7322)

対話集会「市長と語る」



市民委員の公募やパブリックコメントを表示しています。

内容	日時	会場
①八王子のまちづくり	5/26(土) 19:00~20:30	八王子駅南口総合事務所
②石川地域のまちづくり	6/2(土) 14:30~16:00	石川市民センター
③館地域のまちづくり	6/23(土) 14:30~16:00	横山南市民センター
④南大沢地域のまちづくり	6/30(土) 14:30~16:00	南大沢市民センター

問 福祉政策課(☎620・7240、FAX628・2477)

民生委員・児童委員は地域の身近な相談相手として、介護や子育てなどさまざまな相談に応じ、関係機関への橋渡しを行っています。困ったことがあれば、ご相談ください。お住まいの地域の委員については、福祉政策課にお問い合わせを。

5月10日にPRイベントも
「民生委員・児童委員の日」にちなみ、5月10日(木)午前10時~午後3時に八王子駅周辺と市役所1階市民ロビーでP



Rイベントを開催。市役所では相談も受け付けますので、直接会場にお越しください。

困ったことがあれば相談を

問 福祉政策課(☎620・7240、FAX628・2477)

民生委員・児童委員は地域の身近な相談相手として、介護や子育てなどさまざまな相談に応じ、関係機関への橋渡しを行っています。困ったことがあれば、ご相談ください。お住まいの地域の委員については、福祉政策課にお問い合わせを。

広報はちおうじ 2018.5.1

民生委員・児童委員

広報はちおうじ 2018.5.1

5月は自転車月間

守ろう！自転車のルール

問 交通事業課(☎620・7410、㈹626・3137)



通勤や通学、買い物など、さまざまな場面で利用されている自転車。便利である反面、交通ルール・マナーを守って乗らなければ、事故のもとになってしまう危険性もあります。5月は「自転車月間」。この機会に自分の運転を見直してみましょう。

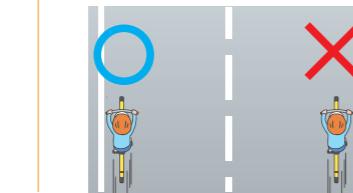
自転車安全利用五則

運転するときの基本ルール

1 自転車は、車道が原則
歩道は例外



2 車道は左側を通行



3 歩道は歩行者優先で、
車道寄りを徐行



4 安全ルールを守る

飲酒運転禁止 並進・
二人乗り禁止



夜間は
ライトを点灯



信号遵守と交差
点での一時停止・
安全確認



5 子どもは
ヘルメットを着用



大人もなるべくヘルメットを
かぶるようにしましょう。

交通安全イベント

自転車事故を再現



プロのスタントマンによる自転車交通事故の再現を通して、交通ルール・マナーの遵守やヘルメット着用の大切さを学びます。また、シートベルトコンビンサーによる事故の衝撃体験、白バイとパトカーの展示・乗車体験も実施します。

日時 5月12日(土)午後1~3時(雨天の場合は26日)
会場 グリーンうおーく多摩駐車場(別所二丁目)

子ども用ヘルメット

購入費を補助

市内在住の小学生を対象に自転車ヘルメットの購入に補助を行っています(上限2,000円)。道路交通法では「幼児・児童の保護責任者は、乗車用ヘルメットをかぶらせるよう努める」とされています。自転車ヘルメットをお持ちでない方は、ぜひ補助をご活用ください。



自転車保険

事故に備えて加入を

最近自転車が加害者となり、高額な賠償責任が発生するケースが増えています。万が一の事故に備えて、自転車保険へ加入しましょう。

5
13~27

学生の祭典 合同学園祭

問 大学コンソーシアム八王子事務局
(☎646・5740、㈹646・2663)

八王子地域の大学など25校から学生が集結。八王子駅周辺などで合同学園祭を開催します。

学生天国

ステージパフォーマンスやゼミ・サークル活動の展示・発表、大学の紹介などを行います。

日時 5月13日(日)午前10時~午後4時

会場 八王子駅北口西放射線ユーロードなど

ビッグウェスト学生フェスティバル

5月13~27日にかけて、学園都市センターなどで美術・書道の展示会やスポーツ大会などが行われます。申し込みが必要な催しもありますので、詳しくは市または学園都市推進会議事務局のホームページをご覧ください。

5
20

日 10:00~15:00

健康フェスタ・食育フェスタ

問 はちおうじ健康づくり推進協議会事務局(〒192-0083
旭町13-18保健所健康政策課内☎645・5112、㈹644・9100)

あわせて開催!

親子体操教室・ZUMBA教室

内容 ①親子で楽しめる体操、②初心者でも楽しめるダンスレッスン「ZUMBA」

対象 ①市内在住で2~3歳のお子さんと保護者(2人1組)、②市内在住・在勤・在学で16歳以上の方

時間 ①午前11時~正午、②午後1時30分~2時30分
定員 ①30組、②50名(ともに抽選)

申し込み 往復ハガキに教室名と住所・氏名・年齢・電話番号、返信面の宛名を書いて、5月10日(必着)までにはちおうじ健康づくり推進協議会事務局へ



5月の
イベント

さわやかな初夏の季節、
イベントに出かけてみよう!



市役所職員を装った詐欺電話が続発！



こんな言葉に要注意！

「医療費の払い戻しがあります」
「今すぐATMに行ってください」
「手続きは今日までです」
「保険料返還の通知は届いていますか？」

市のホームページで詐欺の詳しい手口や対策を紹介しています。右の二次元コードからご覧ください。



不審なことがあれば、すぐに相談を。 防犯課(☎620・7395、✉620・7322)

八王子の今昔 記憶の風景

file.4 清滝駅
高尾山ケーブルカー



昭和48(1973)年

訪れる観光客の玄関口に

高尾山のふもと、標高201mに位置するケーブルカー清滝駅。昭和2(1927)年に開通したケーブルカーは、標高472mの高尾山駅までわずか6分で行くことができます。駅舎が今の形になったのは平成5(1993)年のこと。特徴的な三角屋根の建物が多くの観光客を出迎えています。



現在